



11月11日・中山・デビュー戦のパドックにて鈴木調教師と

# 小島友実の あの馬の STORY



## カリータフェリス

今回ご紹介するのは鈴木慎太郎厩舎に所属するカリータフェリスです。お母さんのベアトリックスはかつてグリーンファームに所属し、芝1600m<sup>以下</sup>戦で3勝。桜花賞馬、ジュエリーの姪にあたります。

鈴木調教師がカリータフェリスを初めて見たのはこの馬が1歳の夏頃だったとのことですが、「コンパクトなタイプでしたが順調に成長していき面白くなりそうだなと感じたのを覚えています」という印象を持っていました。

しかし1歳秋からの歳春頃までは、グリーンファームのホームベースのリポートにあつたように、蹄骨に骨折線が見つかるなど順調さを欠き、それらの影響で調整が遅れました。2歳の夏頃から順調に乗り込まれるようになり、昨年12月5日に美浦トレーニングセンターに入厩しました。

「12月という遅い入厩になりましたが、その分ゆっくり成長を促す事ができました。初めて坂路で追いついた時に55秒台で楽に動いていましたし、まだまだ頼りなさはある中でも、スピードがありそうだなと感じました。このスピードは母系から来ていると感じています。そしてそのスピードを維持するスタミナを父のゴールドシップが受け継いでいる。そんな血統的背景をそして入厩してからの動きを判断し、1月11日の中山芝2000m<sup>以下</sup>デビューする事になりました」

そのデビュー戦、結果は10着でした。「着順だけ見ると10着ではありませんが、内容は良かったと思います。初めての競馬でも自分からしっかりとハミを取り、良いラップを刻んで先行できましたから

ね。最後の坂で苦しくなりましたが、踏ん張れなかったものの、着馬とは0.6秒差。価値のあるレースでした」

改めて、鈴木慎太郎調教師にカリータフェリスについて話を伺いました。

「この馬に関して一番良いなと感じているのは素直なところですね。自分から一生懸命走れ、今は行かなくてもいいんだよといった乗り手の指示に対しても応答できます。人間に対しては順調で2歳の春頃まで色々と頓挫があった馬とは思えません。デビュー戦の後、山元トレーニングセンターに出たのですが、牧場でもカリカリせず、過ごせていると聞いています。調教を進めたい、レースを経験するのを嫌がらなかってほしい馬がいますが、この子に関しては終始一定のテンションを保ち従順で前向きさを持って走ってくれます。ゴールドシップ産駒の中には複雑な面を出す馬もいます。その子にはデビュー戦でもつるさくいな面は出きません。とても扱いやすい馬です。そういう面が一番の長所ですね。馬房でもお利口さんですし、本当に優等生タイプです」

では、今後の課題をどのように見ているのでしょうか。

「後駆に力強さが出てきてほしいですね。アタリが緩いところはまだ非力な感じ、エンジンの元となる後肢が使えていないところがあります。後の股がしっかりと使えるようになれば、最後の粘りや瞬間発力のある動きにつながると思います。元々、入厩が遅れた馬ですから、まだまだ成長段階にある馬です。だからこそ初戦の後に続戦はせず、放牧を採る判断をさせて頂きました。馬体が成長し、調

教やし」入を経験しながら色々と感じていく事で、後駆に力強さが出てくると思います。体力がついて、しっかりと飼葉を食へられるようになれば、実になつてくれるのではないかと感じています」

次走についても伺いました。

「現状は1800m<sup>以下</sup>2000m<sup>以下</sup>が良さそうな印象です。今は平坦コースが合っているのでも、戦目は春の福島芝1800m<sup>以下</sup>か2000m<sup>以下</sup>に向かう予定です。しっかり成長してあげれば、すべてに勝ち負けできる素質の持ち主です。スピードがあるので、勝ち上がりという能力があると感じています」

そして鈴木調教師は今後の目標について話していました。

「芝の中距離に適性があるタイプです。できれば春のうちに勝たせてやる成長を促し、秋は秋華賞などの大舞台を目指していきたいですね。それだけのポテンシャルを持っている馬です」

最後にメッセージを頂きました。

「グリーンファームさんの馬を預かってく頂へのはこのカリータフェリスが初めてです。素質のある馬を預託して頂き、本当に感謝しています。まずは勝たせて、預けて頂いた御恩をグリーンファームさんにもそして会員の皆様にもお返しできるように頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。お願いします」

鈴木慎太郎調教師がその素質を高く評価するカリータフェリス。まずは初勝利の便りを楽しみに待ちたいと思います。

(電話取材：2月7日)

### profile

競馬キャスター&ライター。現在、ラジオNIKKEI「中央競馬実況中継」に出演中。「週刊競馬ブック」や「JRA-VANスマホアプリ」にて連載を持つ。ライフワークは馬場取材で、2024年「馬場のすべて教えます2(主婦の友社刊)」を出版。JRAの競馬場の他、最近は地方競馬場の馬場取材も行っている。